

富士第一小学校の  
まちづくり教育に密着！

エキキタをどんなまちにしたい？



みんなでつくる  
**エキキタ**  
Let's get started.  
エキキタ通信 Vol.14  
2026 Winter

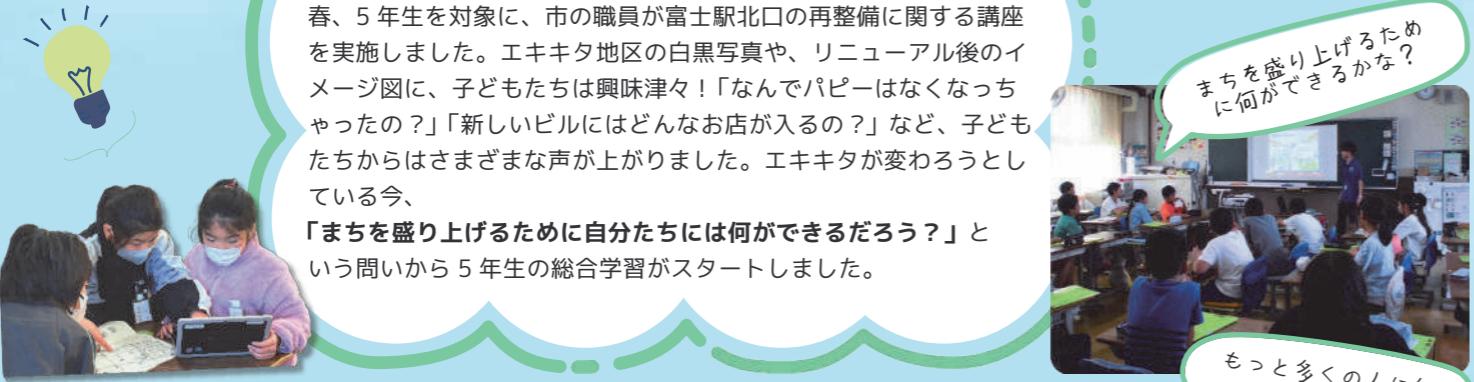


# 自分で考え、やってみる！わたしたちのまちづくり

いま、富士第一小学校では、5年生の子どもたちが、総合学習の一環として自分たちが暮らすまちについて勉強しています！今回は、そんな5年部の学習のようすを覗いてきました。

## なんで小学生がまちの勉強を？

春、5年生を対象に、市の職員が富士駅北口の再整備に関する講座を実施しました。エキキタ地区の白黒写真や、リニューアル後のイメージ図に、子どもたちは興味津々！「なんでパピーはなくなっちゃったの？」「新しいビルにはどんなお店が入るの？」など、子どもたちはさまざまな声が上がりました。エキキタが変わろうとしている今、「まちを盛り上げるために自分たちには何ができるだろう？」という問い合わせから5年生の総合学習がスタートしました。



## 今回の授業のようす

これまでに制作したPRポスターをさらにグレードアップさせる方法をみんなで考えました！もっと多くの人にお店のことを知らせるためのアイデアが次々と出ていました！

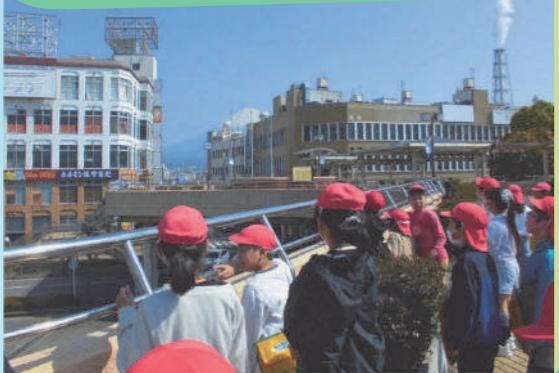


子どもたちが制作したポスター等の成果物は、令和8年2月1日（日）に開催する「エキキタテラス Vol. 14」で展示予定です！

イベントの詳細は、こちらのウェブサイトを要チェック！



## これまでの活動



まずは、まちにどんなお店があるのか知ろう！ということで、みんなで商店街周辺を散策！慣れ親しんだまちだと思っていたけれど、よ～く観察してみると、今まで知らなかった魅力的なお店がたくさん！

そこで、子どもたちは夏休みを使ってお店のPRポスターをイチから制作！まちづくりセンターに掲示し、商店街の魅力を発信してくれました。そのほか、オリジナルのレシピやオリジナルキャラクターを考えててくれた子も！大好きな地元をPRするために自分には何ができるのかじっくり考え、実践してくれました。



秋にはかじま祭りや一笑フェスティバルで、学習の成果を発表！PRポスター掲示、オリジナルキャラクター総選挙、エキキタクイズ、美化活動など、チームに分かれてさまざまな活動を実施しました。

教室のいたる所に、これまでの学習の軌跡が…！

## 子どもたちへインタビュー エキキタがどんなまちになってほしい？



富士駅北口のリニューアルをただ待つのではなく、自分たちのアイデアでまちを活気づけようという熱い想いを子どもたちから感じ取ることができました。富士第一小学校の子どもたちに限らず、エキキタ地区を想うすべての人が「まちの主人公」です。

これからみんなで築いていくエキキタの未来に乞うご期待！

# エキキタNEWS

## 高校生が運営する「エキキタのだがしやさん」 4日間限定OPEN!(12/17~12/20)

「エキキタ通信 Vol.13」で特集した富士見高校コミュニティ研究会の皆さんのが、空き店舗を活用した期間限定の駄菓子屋をオープンしました！

小さい頃に足繁く通ったエキキタの駄菓子屋を自分たちで復活させ、地域の子どもや住民が気軽に立ち寄れる憩いの場を作りたい！と考え企画されました。

オープン初日から近所の子どもたちや住民の方にお越しいただき、笑顔あふれる空間となりました。



地域の方も来てくれました！



1個 10円から購入できる駄菓子の販売



くじ引きや射的遊び、ボードゲーム、くつろぎスペースも♪

## 富士駅北口駅前の通行ルートの変更について

期間：令和8年2月上旬～4月下旬頃（予定）



富士駅北口リニューアル工事に伴い、駅前の東西の通行については右の図の通りとなります。

皆様には、引き続きご不便をおかけしますが、ご理解とご協力の程よろしくお願ひいたします。